

島の暮らしで、
地域の安全を
守り続ける

チャレンジの
あゆみ

地域の安全を守るため、
婦人消防隊へ入り、その後
隊長を務める。

平成18年天草市が合
併後、婦人消防隊から女性
消防団となる。

御所浦町・旧本渡市で構
成。

「自分たちの地域は自
分たちで守る」の精神
女性消防団の活動を通じ
て、交流を深めたい。

連絡先

荒木 伸代

天草市御所浦町 2889

TEL : 0969-67-2058



御所浦地域を
女性のパワーで守ります

御所浦女性消防団

消防部長 ^{あらき} 荒木 ^{のぶよ} 伸代 さん

今も続く御所浦の女性消防団



「宣言文」を読み上げる

活動内容として

御所浦では漁業に携わっている方が多く、昼夜問わず島を離れている方が多いです。そのため、火事に備えた消火訓練、設備点検はもちろんですが、一人暮らしの高齢者のお宅を訪問するなどの地域の見守り活動も行っています。今後も、自分たちに出来ることを考え活動を行っていききたいと思います。

「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神で

市の消防操法大会前になると、週4日、夜8時～10時まで2ヶ月間練習を行います。夜の練習なので集まりが悪かったりしますが、「自分たちの地域は自分たちが守る」の精神で頑張っています。団員の確保や活動の内容を



女性消防団のメンバーたち

～ Profile ～

御所浦町出身。御所浦町在住。
中学校の調理の仕事へ。
養殖の仕事に従事。
現在、御所浦町婦人会会長
御所浦女性消防団消防部長
くまもとふるさと食の名人



ふるさと食の名人
ひじきの炒り煮



御所浦には30年ほど前から「婦人消防隊」があり、平成18年に「女性消防団」となりました。昔は男性が漁に出て長期間島にいないこともあり、女性が地域を守るために消防団を結成したことが始まりだと思います。男性、女性を問わず、昔から引き継がれた「地域を自ら守り抜く」の精神で、御所浦を見守っていきたいと思っています。

交流会にて



御所浦女性消防団発足式

天草の豊かな自然と 人の優しさに支えられ 夢を実現！

チャレンジの

あゆみ

新聞広告でこの土地
(有明町須子)のことを
知り購入、翌年住居を建
てる。

夫の転勤で東京で生活
することになる。激務と
都会での生活に「田舎で
ゆっくり暮らしたい」と
思い、夫が退職を決意。
天草へ移住し、夢だった
農業を始める。

フィッシャリーナ天草
でのカフェ運営の話を頂
き、栽培した野菜・果物
等を使って「カフェ南の
かおり」を始める。

連絡先

スーパード有明農園
カフェ南のかおり
天草市有明町須子 96 - 2
TEL : 090 - 8393 - 3955



夫と農園で栽培した野菜・果物を
使ってカフェを経営

スーパード有明農園・カフェ南のかおり

あらけ きみよ
荒毛 君代 さん

～ Profile ～

八代出身。有明町在住。結婚と同時
に夫の転勤で奄美大島・薩摩川内・大
分・都城と転々とする。「子どもたちに
故郷をつくってあげたい」「田舎暮らし
がしたい」という思いで天草に移住。
農業とカフェを夫と2人で営む。



子どもたちに故郷を！



夫の仕事の関係で各地を転々としていたので、子どもたち
には「故郷」と呼べる場所がありませんでした。子どもたち
に「故郷」をつくってあげたいと土地を探しているときに、
新聞広告でこの土地を見つけました。退職後は田舎暮らしが
したいと思っていた夫と、もともと農業に興味があった私に
とって、海も近くて山も近い自然豊かなこの場所は思い描い
ていたとおりの理想の土地でした。

地域の人の優しさに支えられて

「ブルーベリーを栽培したい」私たちの熱意を天草のみな
さんがわかって下さり、土地を借りることができました。
初めは2人だけで土地整備していましたが、次第に地域の
人たちが手伝ってくれるようになりました。今でも、農業
の指導や協力もして頂いています。現在は、ブルーベリー
・米・椎茸・野菜やデコポン等を栽培して販売したり、4
年前から始めたカフェでも使用しています。地域の人の優
しさに支えられ夢だった農業を始めることができました。



次の大きな夢は？



フードインストラクターの資格を活かして「フィッ
シャリーナ天草」で土日(4月～9月まで) オープン
の「カフェ南のかおり」を始めました。自分たちで栽
培した野菜や果物・カフェの名前にもなっているミナ
ミノカオリという小麦、それに地元の食材を使ってこ
だわりの料理を提供しています。次の夢は子どもたち
の食育ができる体験型の宿泊施設と高齢者への食事
提供を考えています。食べることを主に考えながら一
人暮らしの高齢者の見守りができればと思っています。

安心・安全にこだわり、農薬や化学肥料を一切使用しない自然農法で天草産モリンガを栽培

チャレンジの

あゆみ

モリンガの豊富な栄養素と機能性に引かれ、有機農法でモリンガを栽培。その後、食の安全を考え自然農法へ転換。

平成 23 年 4 月に法人化。株式会社彩農園の代表取締役となる。平成 23 年 9 月に天草市の認定農家になる。平成 25 年 6 月に農林水産省六次産業化認定。現在、モリンガの栽培・製品製造・卸・販売を手掛ける。

「NPO 法人インドに幼稚園を作る会」や「天草育組」の会員となる。新製品の開発や、天草育組の協力を得てモリンガ料理の講習会を開くなど、モリンガの普及に取り組む。

連絡先

株式会社 彩農園
天草市五和町鬼池 1330-1
TEL : 0969-32-2002
<http://www.sainouen.com>



“ミラクルツリー” “奇跡の植物” として注目のモリンガ栽培に取り組む

株式会社 彩農園
代表取締役 池寄 陽子 さん

～ Profile ～

五和町出身。五和町在住。福岡から 5 年前に故郷の鬼池に帰る。ガーデニングが趣味で知人より「モリンガ」を勧められ育てるうちに、モリンガの豊富な栄養素と機能性に引かれ、自然農法でモリンガ栽培を本格的にスタートする。個人事業から平成 23 年 4 月に法人化。株式会社彩農園の代表取締役となる。



モリンガとの出会い…モリンガとは？



「モリンガ」の名前を聞いたこともなかった私が、人に勧められネットで調べ、余りに素晴らしい植物（成分・効能・環境）なので、畑にまず 300 本植えたのが始まりです。育てるうちにモリンガの丸い葉の可愛らしさと、豊富な栄養素・機能性に優れた植物であることに夢中になり、モリンガ農場「彩農園」を始めることになりました。モリンガは北インド原産の西洋ワサビ科の木で、古くから薬として用いられ、水と空気を浄化する働きがあると言われていました。現在は、天草と沖縄で本格的に栽培されています。

モリンガをもっと多くの人に…

有機農法で始めたモリンガ栽培を、「食の安全」を考え平成 23 年より自然農法に転換しました。土づくりなど大変手間がかかりますが、皆さんに安全なものを届けるために無堆肥・無農薬の自然農法にこだわっています。現在は、栽培から製品化・販売まで手掛けています。モリンガのお茶をあまり好きではなかった娘から「粒タイプはないの？」と言われたことと、豊富な栄養素を含むモリンガを「もっと多くの人に…」という思いから、添加物を使わないモリンガ 100%の錠剤タイプのサプリメントを開発しました。また、食材としても期待されており、天草育組の協力を得ながら、モリンガ料理の普及にも取り組んでいきたいと思っています。



モリンガ 100%の錠剤



モリンガの葉のお茶・くきのお茶・こなのお茶



モリンガを使った料理

自然農法栽培の姿勢は崩さずに…



現在は普通法人ですが、将来は農業生産法人にしたいと思っています。農業生産法人になったら農地の取得もでき、モリンガの栽培を拡大することができます。無農薬・無堆肥で土自体の土壌菌を増やしていく自然農法栽培をしているのは、日本でうちの農園だけです。この姿勢は崩さずに安心・安全で美味しいものをお届けできればと思います。また、「ミネラル不足の園児たちにミネラル剤ではなく自然農法で栽培したモリンガを…」という NPO 法人インドに幼稚園を作る会の代表の言葉に、少しでも現地の子どもたちのお役に立てればという思いで協力させて頂きたいと思っています。

御所浦で楽しく 末永く漁業を 続けるために



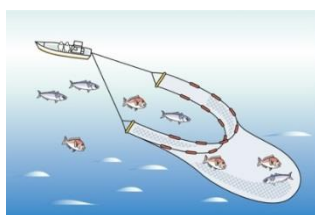
ごちあみ
御所浦で吾智網漁業

いさか
井坂 りか さん



毎日漁に出ながら・・・

御所浦町漁協



ごちあみりよう
吾智網漁

私が所属する御所浦町漁業組合は正組合員88名うち女性正組合員は21名です。漁の種類は、巻き網、吾智網、刺し網が多く、タイ、ヒラメ、アジ、エビなどを獲っています。幼なじみで40年以上の付き合いとなる夫（県の認定を受けた指導漁業士）と、一年を通じて吾智網漁業を操業しており、夏には、ヒラメ、キス、イカ、ハモ、冬には、タチウオなどを獲っています。



「無理せず、楽しく、確実に」をモットーに

御所浦町漁業協同組合女性部は平成10年に結成され、現在8名で活動しています。部員は40歳代のメンバーが中心で「無理せず、楽しく、確実に」をモットーに活動しています。活動内容としては、「よかところ祭」「しおさいマラソン」などに出席し、カレーや竹輪焼きを提供しています。

また、大きな取組としては、修学旅行生への食材提供です。町をあげて修学旅行を誘致しており、無人島で行うバーベキューへの食材提供や調理で協力しています。普段魚をあまり食べない子どもでもたくさん食べてくれます。子どもたちとのふれあいなど楽しみながら、活動しています。継続的な収入を得るために、市場に出せない魚を使って「すり身」を作り、「しおさい館」などでの販売が始まりました。

家族の笑顔に支えられながら地域の皆さんと共に

離島の小さな町で自分たちがやれることをこつこつと取り組んできたことが評価され、平成22年「熊本県農山漁村女性活動表彰」を受賞することができ、励みとなりました。楽しみながら活動する私たちを見て、大阪で介護士をしていた息子が漁師になり、さらに可愛いお嫁さんまで連れて来てくれました。今は一緒に「すり身」を作っています。孫も生まれ9人家族笑顔の絶えない毎日です。漁業を取り巻く環境は、今以上に厳しくなるかもしれませんが、家族、仲間、地域のみんなが笑顔でいられるよう頑張っていきたいです。



4世代9人家族揃って

チャレンジの

あゆみ

幼なじみの夫と結婚後、家業の吾智網漁を操業。

平成10年、漁業組合女性部結成される。

市場に出せない魚を使って「すり身」を作り、「しおさい館」などで販売。

平成22年年「熊本県農山漁村女性活動表彰」受賞。

後継者の息子夫婦と地域の皆さんと共に頑張っていきたい。

連絡先

井坂 りか

天草市御所浦 2835

TEL : 0969-67-2656